

プーチン大統領への秋田犬の贈呈についての知事メッセージ

この度、プーチン大統領におかれては、秋田県を代表する天然記念物である秋田犬の贈呈をご快諾いただき、深く感謝申し上げますとともに、大変名誉なことと考える。

6月18日にメキシコで開催された日ロ首脳会談において、野田首相から大統領に対し、本県から秋田犬を贈呈する旨を表明いただいたところだが、昨年、東日本大震災の際のロシアからの被災地支援に対する東北の一員としての御礼と5月の大統領就任の御祝いの意を込めて、大変な愛犬家として名高い大統領に秋田犬を贈呈させていただくことになったものである。

秋田県は、平成22年3月には沿海地方と友好協定を締結しているほか、秋田港からウラジオストク港へのコンテナ航路とシベリア鉄道を活用して貨物を輸送する「シーアンドレール構想」にも取り組んでおり、今回の秋田犬の贈呈を一つの契機として、今後、ロシアとの一層の交流拡大を図りたいと考えている。

また、9月には、ウラジオストクにおいてAPECが開催されるなど、今後、日本、ロシアを含めた東アジア地域が世界経済の中心として発展することが期待される中、この秋田犬の贈呈を通して、日ロ両国の相互理解の深化や関係発展に貢献することも期待している。

平成24年7月27日

秋田県知事 佐竹敬久